

第25回建設業経理士検定試験 1級財務分析

〔第1問〕 解答にあたっては、各問とも指定した字数以内（句読点含む）で記入すること。

問1

	10	20	25
5	審査項目の経営規模（X2）の具体的な審査内容に挙げられている利益は、利払前税引前償却前利益である。当該利益は一般的に「税引前当期純利益＋支払利息＋減価償却費」の算式で求められる。経営審査事項においては「営業利益＋減価償却実施額」として算出し、ここでいう減価償却実施額とは、当期の減価償却手続により計上した減価償却費の総額であり、売上原価、販売費及び一般管理費等、棚卸資産に算入した減価償却費の合計をいう。		

問2

	10	20	25
5	審査項目の経営状況（Y）の具体的な指標として純支払利息比率、売上高経常利益率及び自己資本比率が挙げられる。純支払利息比率は、借入金等の有利子負債により生じる支払利息から、貸付金を含めた金融資産から生じる受取利息及び配当金を差し引いた純金利の負担が、売上高に対してどの程度であるかを測るものであり、数値は低いほど望ましいものである。売上高経常利益率は、金融収支などを含めた企業の経常的な収益力が、売上高に対してどの程度であるかを算定するものであり、数値		
10	は高いほど望ましいものである。自己資本比率は、総資本に占める自己資本の割合を示し、とりわけ資本の蓄積度合を示しており、数値は高いほど望ましいといえる。		

〔第2問〕

記号（ア～ハ）

1	2	3	4	5	6	7	8	9
ア	オ	コ	ノ	ハ	ウ	チ	ス	シ

第25回建設業経理士検定試験 1級財務分析

〔第3問〕

(A)

2	4	0	0
---	---	---	---

 百万円（百万円未満を切り捨て）

(B)

		8	0
--	--	---	---

 百万円（同 上）

(C)

4	4	8	0
---	---	---	---

 百万円（同 上）

(D)

		2	5
--	--	---	---

 百万円（同 上）

支払勘定回転率

	8	1	1
--	---	---	---

 回（小数点第3位を四捨五入し、第2位まで記入）

〔第4問〕

問1

2	7	3	0
---	---	---	---

 %（小数点第3位を四捨五入し、第2位まで記入）

問2

2	0	8	5
---	---	---	---

 千円（千円未満を切り捨て）

問3

8	3	2	6
---	---	---	---

 %（小数点第3位を四捨五入し、第2位まで記入）

問4

	1	3	5
--	---	---	---

 回（同 上）

〔第5問〕

問1

A 総資本経常利益率

	1	4	3
--	---	---	---

 %（小数点第3位を四捨五入し、第2位まで記入）

B 立替工事高比率

4	5	7	2
---	---	---	---

 %（同 上）

C 付加価値対固定資産比率

1	1	0	1
---	---	---	---

 %（同 上）

D 棚卸資産回転率

3	1	0	5
---	---	---	---

 回（同 上）

E 営業キャッシュ・フロー対流動負債比率

1	5	9	0
---	---	---	---

 %（同 上）

F 営業利益増減率

5	6	8	2
---	---	---	---

 %（同 上） 記号（AまたはB） **B**

G 有利子負債月商倍率

	2	3	1
--	---	---	---

 月（同 上）

H 未成工事収支比率

1	7	9	6
---	---	---	---

 %（同 上）

I 配当率

	1	8	8
--	---	---	---

 %（同 上）

J 資本集約度

3	8	3	1
---	---	---	---

 千円（千円未満を切り捨て）

問2

記号（ア～ル）

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
カ	エ	イ	ル	ホ	ア	セ	ナ	チ	モ